



ベトナム証券市場ニュース 6月6日

VN 指数は米国市場と連れ安 (VN-Index -0.91%)

- 本日の VN 指数は不動産と銀行セクターが大きく下落した影響で前日終値を下回って開始した。一方で鉄鋼株は堅調であった。
- しかしながらその鉄鋼株の下支えもむなしく、市場全体に広がった先行き不透明感がさらに下落幅を広げる展開となった。
- 後場でも上昇に転じることなく軟調な相場が続き、大引け前にさらに売り圧力が強まったことで一日の最安値圏で本日の取引を終えた。
- 76 銘柄が上昇、233 銘柄が下落、51 銘柄が変わらずとなった。
- 売買代金は上昇し、26.3%増の 24 兆ドンとなった。

VN30 も同様の下落 (VN-30 -0.94%)

- 大型株で構成される VN30 指数は 5 銘柄が上昇、22 銘柄が下落、3 銘柄が変動なしとなった。
- PLX (+3.60%)、HPG (+1.17%)が指数を下支えした。
- 一方、GVR (-2.91%)、TCB (-2.57%)、MWG (-1.94%)、PLB (-1.89%)など、多くの銘柄が大きく下落した。

セクター・個別株の動き

- PDR (-2.47%)は楽観的な 2025 年の業績予想を発表した。2025 年度は 3.2 兆ドンの売上（前年比+150%）および 9,070 億ドンの税引き前利益（同+250%）に達すると計画している。
- DPM (-0.59%)は 1 月～6 月までの半年の売上が 9.5 兆ドン（前年同期比+37%）、税引き前利益は 1.04 兆ドン（同+5%）に達する予定であると明ら

かにした。同社は今月より付加価値税の5%への変更を適用し、売り上げの更なる加速を期待している。

- 外国人投資家は2.24兆ドルを大きく売り越した。VHM (-1.04%)は本日も極端に売られた一方で、HPG (+1.17%)は買い越し銘柄の中でも顕著であった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd. (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。

JSI は、ベトナムの証券法に基づいて設立されたベトナムの証券会社であり、日本の金融商品取引法上の登録を受けた金融商品取引業者ではありません。